



みなと総がかり行動実行委員会が学習会 野党と市民の共同 広がる

3月1日に沖縄選出の参院議員イハ洋氏を講師に学習会が開かれ、約百人が参加しました。イハ氏は、沖縄での新基地押し付けに反対する県民と県外からの支援の輪の広がりや基地の危険性などについて講演しました。

安倍政権の暴走政治にストップをと、民進党から海江田万里前衆院議員、共産党から富田なおき一区予定候補、自由党からのざわ哲夫東京一区総支部長

が駆けつけ、連帯挨拶しました。社民党の東京都連副代表の阿部浩子区議からメッセージが寄せられました。いのくま正一・大滝実区議も参加し紹介されました。

参加者は、野党と市民の共同をもっと強め、暴走政治にストップをかける決意を固めあいました。

森友学園疑惑の真相究明求める意見書を提案

自民・公明など同意せず

共産党議員団は、①年金の支給方法の改善を求める意見書(案)、②「森友学園」疑惑の真相究明を求める意見書(案)、③豊洲市場への移転計画の中止も含めた抜本的見直しを求める意見書(案)、精神障害者に対する公共交通機関の運賃割引の適用を求める意見書(案)を提出しました。

どの意見書も多くの区民の同意が得られると確信していますが、区議会の中では、自民党・公明党などが同意せず、まとまりませんでした。ぜひご意見をお寄せください。



区長提出の予算に対して 「予算修正案」を提出



修正案の主な内容

- すべての在宅介護サービス費を3%に引き下げる
- 精神障害者(1・2級)も心身障害者福祉手当の対象に
- 75歳以上の医療費無料 ●18歳までの医療費無料
- 小・中学生の入学支度金支給 ●学校給食の無料化
- 中学校の修学旅行費の助成
- 国民健康保険料の均等割額を千円引き下げ
- 介護保険料の基準額を千円引き下げ

以上の区民要望を実現するための財源確保として、①森ビルや大手不動産への再開発補助金38億円を中止し、②財政調整基金から41億6,300万円余を繰り入れます。議会で決定すれば、上記の区民要望はすべて実現できるのですが、この修正案を共産党以外の会派が反対し否決しました。

日本共産党が、区の予算に反対する理由

- ①区民の暮らしが深刻なのに、国保料を値上げ。介護保険料は23区で一番高い。一方で、森ビルや大手不動産への市街地再開発に、来年度38億円も補助金を出し、2015年から2017年度の3年間で、98億円も拠出。
- ②203の区施設の運営・管理を民間へ丸投げ。区の施設運営のノウハウがなくなっている。
- ③社会保障の大改悪を止めるよう国に意見を上げること、給付型奨学金の対象が少ないので、国に対象拡大を求める質問をしても、国にはほとんど物が言えない区姿勢。

平和首長会議の署名を区民に

核兵器禁止条約交渉会議が国連本部で行われ、秋の国連総会に報告されます。今回の交渉会議で核兵器禁止条約締結へ、核保有国政府を禁止条約に巻き込んでいく必要があります。唯一の戦争被爆国である日本で、「ヒバクシャ国際署名」「平和首長会議」の「要請署名」がどれだけ集まるかが決定的です。

区のホームページから、署名がわかりやすくアクセスでき、「核兵器廃絶に関する署名」に多くの区民が署名しやすくなる工夫を提案し、区長が率先して署名することを求めました。

区長は、「同趣旨の署名をしたので署名はしない」、区民には「平和首長会議のホームページを利用して署名できることを周知する」と答えました。

麻布ヘリ基地撤去運動

50年の節目 ふさわしい取り組みを

港区議会としてヘリ基地撤去運動を開始してから、今年は50年目の年です。共産党議員団は、節目の年にふさわしい取り組みを求めました。



羽田空港への新飛行経路案は、住民や働く方が何百万人もいる都心上空を低空で飛行するため騒音・振動や落下物、墜落などの危険があり、区民から不安の声が高まっています。この計画を知らない区民が沢山います。

港区議団は区長に対し、①国交省に、教室型の説明会を港南、麻布、芝地域で行うこと。高輪、青山・赤坂地域で教室型の説明会を再度行うこと。説明会は、区民等に参加対象とすること。質問には、具体的に答えること。国交省の説明と答えなごとの録音・録画を認めること。マス

コミへの説明会開催の周知を事前に行い、取材に協力すること、②区民等の納得と合意がないまま、国交省が新飛行経路案を押し通すことがないよう強く要請せよと質問しました。

区長は①国交省に対して要請し、申し入れ、伝える。②今後も、区民等のご意見を踏まえながら申し入れていくと答弁しました。

さらに、予算委員会でも共産党議員は、「NHK・おはよう日本」で成田空港会社の航空機の落下物被害を減らすため、海上で脚下げしているか調査している特集番組の感想を聞きました。環境課長は、「落下物の実態を知り、落下物による被害等は起きてはならないと痛感し、改めて安全・安心を最重点に、検討を進めるよう国交省に要請しなければ」と答弁しました。

就学援助の入学準備金の引き上げを 中学生は2月支給に改善



就学援助の入学準備金は、二〇一七年度から「要保護世帯」に対する国の補助単価が約二倍に引き上げられました。

文部科学省は小学生の補助単価を二万四七〇〇円から四万六〇〇〇円に、中学生を二万三三五〇円から四万七四〇〇円に引き上げます。要保護・準要保護の対象者に対し、今年度の入学に間に合うよう準備し、正式に決まった後、すぐ支給できるように質問しました。

区は都の基準額や他区の状態を見て調査すると冷たい答弁。予算委員会の総括質問で、就

学援助の趣旨を生かし、支給額を引き上げよと、再度質問しました。教育長は、東京都に単価の引き上げを強く要望すると答弁しました。

中学生への入学準備金の支給はこれまで再三質問してきた結果、今年度からは、入学の準備に間に合わせ、二月支給になりました。

現在、小学校入学時に保護者に渡している、就学援助の申請用紙を前年の秋の入学説明会で渡すなどの工夫をして、入学前に支給できるように改善を求めました。

スポーツセンターなど 高校生使用料が小・中学生料金に

「港区スポーツセンター」「芝公園(プール)」「いきいきプラザ」などの高校生個人利用料金が、小・中学生と同じ料金になり引き下がりました。しかし、スポーツセンターが一

お台場地域に移動するホームヘルパーへ 交通費の補助をすべき



お台場地域へ移動するホームヘルパーは、自転車移動することができません。交通費が往復で四〇〇円から六四〇円かかります。

事業者によっては、半額の交通費を支給するところもありますが、それでも負担ががります。お台場の特殊な事情を考慮して、区が交通費の補助をするべきだと質問しました。

介護職員の処遇改善実施を

介護職員の賃金は全産業の平均年収に比較して、約二四五万円も低い処遇改善加算されていますが、確実に実施されているか調査・検証をすべきと質問しました。

区は、介護職員一人当たりの賃金改善月額

や、加算により定着率に影響があったかなど調査し、現在集約・分析をしている。実態もとに多くの介護事業者が、介護職員処遇改善加算を利用できるよう支援していくと答えました。

学校プールに温水シャワーを



中学校で学校プール未設置は赤坂中学校だけで、建て替え計画で設置されます。小学校は、未設置が十七校中七校です。この七校は、一応改修計画が示されています。二〇一七年度二校(斧)、一八年度三校(白金・青山・青南)に設置する計画です。二二年度に設置予定の三校

柔道着は教育委が準備を



中学校では、武道の授業で柔道と剣道が選択できます。剣道の防具等は学校で用意しています。柔道着は、三校では学校が用意し、四校が個人購入です。保護者間に不公平が生じています。

柔道の授業は、三年間で三〇時間足らずですから、レンタル方式も含

競技かるた 8組が参加



港区主催の初めての競技かるたが、二月二日生涯学習センターでおこなわれ、八組の親子などが参加しました。東京都かるた協会会長が指導にあたりました。

競技かるたは、昨年共産党議員団に、「競技かるたをやりたいが港区ではやっていない。区にもお願いしました。競技かるたができるよ

うにお願いします」との子どもからのメールが届き、昨年の決算委員会で質問し、実施されたものです。

参加者全員から「とても良かった」との感想が寄せられ、「高校生の横断競技かるたを身近で見ることができると貴重な体験ができた」「もっとこのような機会があったらいい」「クラブをつくってみたい」との感想や要望も寄せられました。

今後地域を広げて、講座の実施を質問しました。教育委員会は、総合支所や関係部署に働きかけていくと回答しました。

困ったときはすぐ相談を 専門の弁護士がご相談に応じます



大滝 実
区民文教常任委員/エレベーター等対策委員会副委員長/東京オリンピック・パラリンピック対策委員/議会運営委員



いのくま 正一
総務常任委員 / 交通・環境等対策委員会副委員長 / 議員団幹事長



風見 利男
建設常任委員会副委員長/行財政等対策委員/議員団副幹事長



熊田 ちづ子
保健福祉常任委員/交通・環境等対策委員/議員団長

日本共産党
港区議員団ニュース

2017年4号
発行: 日本共産党港区議員団
〒105-8511 東京都港区芝公園1-5-25
TEL: 03-3578-2945
FAX: 03-3578-2947

メール
mail@jcp-minatokugidan.gr.jp
ホームページ
http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp

港区議団 検索